

東欧中域圏研究会の記録

第1回 研究会 2004年5月20日

フリードリヒ・ナウマンの「中欧論」とその反響

報告者:板橋拓己(北海道大学大学院法学研究科博士課程)

第2回 研究会 2004年6月12日

ロマン・ドモフスキのパトリオティズム:国民への政治(ポリティカ・ナロードヴァ)は独立ポーランドの基礎となるか

報告者:宮崎悠(北海道大学大学院法学研究科博士後期課程)

討論者:吉岡潤(津田塾大学専任講師)

第3回 研究会 2004年7月31日

ハンガリーの「王国の王冠」「王国の共同体」「王国の身体」:前近代の「レスプブリカ」と「地域」の再考

報告者:中澤達哉(学術振興会特別研究員)

第4回 研究会 2005年2月22日

モラヴィアの初等教育における民族問題(仮題)

報告者:京極俊明(名古屋学芸大学非常勤講師)

討論者:篠原琢(東京外国語大学助教授)

第5回 研究会 2005年3月16日

極右政党としてのオーストリア自由党ーハイダー指導下の台頭期を中心にー

報告者:東原正明(北海学園大学大学院博士課程)

第6回 研究会 2005年7月1日

EU/CoE の言語政策と中東欧諸国

報告者:橋本聡(北海道大学国際広報メディア研究科助教授)